（別紙４）

事業計画書および収支予算書作成要領

Ⅰ　事業計画書（様式６）

事業計画書には、施設を有効活用する方策について、具体的に記入してください。様式の枠、行数等は、必要に応じて適宜変更しても構いません。

なお、詳細な説明が必要な場合は、任意の様式を用いても構いませんが、選定委員会実施の際の審査書類となりますので、内容は漏らさず記入してください。

１　市民の平等な利用の確保

(1) 市民の平等な利用の確保について

・利用者の平等な利用の確保に関する基本方針や取組を簡潔に記載してください。

(2) 市民に対するサービスの向上について

・市民に対するサービスの向上への基本的な考え方および具体的な取組について記載してください。

(3) 市民からの要望に柔軟に対応できる体制について

・市民からの要望の把握および施設の管理運営への反映方法並びに苦情等の対応に対する基本的な考え方および具体的な取組について記載してください。

(4) 市民の要望と平等利用の確保との両立について

・(1)と(3)の両立に向けた基本的な考え方および具体的な取組について記載してください。

２　公の施設の設置目的の効果的な達成

(1) 施設の利用を促進させる方策について

・施設の利用促進に対する基本的な考え方および具体的な取組を記載してください。

(2) 利用料金等の考え方について

・利用料金等について、基本的な考え方を記載してください。

(3) 施設の運営に市民が関与する方策について

・施設運営への市民関与等について、基本的な考え方を記載してください。

(4) 管理運営業務と自主事業の両立について

・管理運営業務と自主事業への取組方針やそのバランスなどについて、具体的にその内容を記載してください。

(5) 地域、関係機関、ボランティア等との連携について

・地域団体、関係機関およびボランティア等との連携策について記載してください。

3　効率的な管理

(1) 管理経費について

・「収支予算書」（様式７）に記載した事項など、管理経費の基本的な考え方について簡潔に記載してください。

(2) 経費に対する事業者の創意工夫について

・経費縮減や収益向上策など、市の指定管理料が縮減されるような具体的な提案があれば示してください。

(3) 経費の縮減等と利用サービス確保の両立について

・質の高いサービスを確保しつつ、効率的な運営を行うための経費縮減に向けた具体的な取り組みについて記載してください。

(4) 収支計画の適正性およびその実現性について

・経理や施設の維持管理など管理運営における基礎的能力を考慮の上、記載してください。

4　適正かつ確実な管理を行う能力

(1) 施設の適切な維持管理について

ア　施設の質の維持又は向上について

・質の高いサービスを確保しつつ、効率的な運営を行うための基本方針について簡潔に記載してください。

イ　災害等緊急時の体制について

・災害等への対応等危機管理に関する基本的な考え方と具体的な取組について、特に港湾地域内への立地に配慮して記載してください。

ウ　安全管理について

・事故防止対策など、施設の運営管理における安全管理に関する基本的な考え方と初期対応などの具体的な取組について記載してください。

エ　職員の資質向上について

・職員の資質向上に対する基本的な考え方と、職員研修等の実施計画の概要を記載してください。

(2) 施設の適切な運営について

ア　市民サービス向上の体制について

・利用者に対するサービスの向上への基本的な考え方および具体的な取組について記載してください。

イ　施設の運営に必要な資格者等の確保について

・有資格者の配置計画およびその雇用関係を記載してください。ただし、委託可能業務について、資格を有する者又は必要許可を取得している者に委託する場合は、その旨も明記してください。

ウ　個人情報保護の体制とそのチェックについて

・管理運営に係る情報の公開および指定管理者業務を通じて取得した個人情報の保護とそのチェック等に関する基本的な考え方と具体的な取組について記載してください。

エ　利用料金等の財産管理について

・利用料金等の財産の管理について、基本的な考え方と具体的な取組について記載してください。

5　申請団体の経営状況

(1) 経営の健全性

ア　経営体制について

・経理や施設の管理運営など、管理運営面における基礎的能力や経営の健全性について記載してください。

イ　法令等を遵守した経営について

・法令等を遵守した体制について、基本的な考え方および具体的な取組について記載してください。

ウ　類似施設の管理および運営実績について

・類似施設の管理運営および維持管理を行った実績を記載してください。

エ　人員配置計画および職員採用計画について

・適正な管理運営を行うための人員配置および責任分担を考慮の上、指揮命令系統が分かる組織図を記載してください。また、職員採用計画について、地元雇用など、採用手法や具体的に計画を記載してください。

(2) 経営の安定性

ア　財務状況について（会社本来の経営状況）

・指定管理業務の収支予算等ではなく、申請者の財務状況（流動的・安全性）を簡潔にまとめてください。

・売上高や収益の現状、またそれらをのばすための営業方針を記入してください。

6　設置目的を達成するための創意工夫

(1)　物販販売・飲食の充実

ア　集客上のキー（核）となるテナントを含めた店舗構成、配置、販売演出など施設利用を促進する機能について

・ポートタワーの現センターホールを中心とした店舗構成、配置、販売販売演出等の施設利用を促進する計画について、基本的な考え方を記載してください。また、具体的な計画および実現性等については、「自主事業計画書（店舗）（様式８－１）」へ記載し、店舗配置計画などの図面や略図、パース等があれば添付してください。

なお、以下の２店舗の現行テナントの残留が予定されていますので、店舗配置計画等に含めて、ご提案ください。

店 舗 面 積　①１５．７５㎡　　②３４．９９㎡

取扱商品内容　①海藻乾物等　　②秋田県内産の名産物等

・出店を計画している店舗との折衝状況など、実現性を裏付ける覚書等の文書があれば添付してください。

イ　鮮魚等の海産物、６次産業に関連する地域産品、オリジナル商品など商品やメニューについて

・海沿いに立地している施設のイメージやニーズを捉えた魅力的な商品展開などについて、基本的な考え方、具体的な計画および実現性（実績等）について記載してください。

ウ　ＰＲや広報の効果的な実施について

・施設の利用促進等につながる効果的なＰＲや広報の基本的な考え方、具体的な計画等を記入ください。

(2) 効果的なイベントの実施

ア　本業務イベントや自主事業の創意工夫について

・施設の利用促進等につながる主催イベントや施設外（イベント広場など）で実施するイベントなどの基本的な考え方、具体的な計画および実現性（実績等）について記載してください。

※イベントは、本業務イベント（受託事業）と自主事業イベント（自己の費用と責任で実施）に区分されています。ご留意ください。（仕様書14、15）

イ　ＰＲや広報の効果的な実施について

・施設の利用促進等につながる効果的なＰＲや広報の基本的な考え方、具体的な計画等を記入ください。

(3) 観光需要の創出について

ア　観光情報発信および施設情報発信など、観光客の誘客について

・秋田市ポートタワーの展望室および周辺の観光素材の活用策について記入してください。

・情報発信をどのように効果的に実施するのかについて、基本的な考え方や具体的な計画等を記入ください。

(4) 地域活性化につながる取組について

ア　地域の資源を活用した取組について

・有形無形の地域資源を活用しながら、どのように地域と関わっていくのかを記入してください。

・どのように地域における雇用や消費の経済波及などを創出していくのかについて、基本的な考え方や具体的な計画等を記入ください。

イ　地域や関係団体等との連携について

・地域や関係団体等と連携し、どのように効果的に地域活性化を実現するのかについて、基本的な考え方、具体的な計画等を記入ください。

(5) 道の駅としての取組について

ア　駅長の設置方針について

・道の駅駅長としての役割や責任、選定方法などの設置方針について、基本的な考え方、具体的な計画などを記入ください。

イ　道の駅内の県施設との連携および利活用について

・集客効果および利用者等の利便性につながる連携および施設の利活用をどのようにしていくのかについて、基本的な考え方、具体的な計画等を記入ください。

ウ　他の道の駅との連携策など、道の駅としての取組について

・物販販売および飲食の充実や道の駅間の連携などに加え、どのような方策により利用者満足度を高めていくのかについて、基本的な考え方、具体的な計画等を記入ください。

Ⅱ　収支予算書（様式７）について

・申請者独自の考え方に基づいて、利用者数を予測し、指定予定期間の年度ごとおよび全体の収支計画を一覧表により記載してください。なお、指定管理機関の最終年度においては、施設において大規模な修繕が想定されるため、３か月間（見込み）程度の全館休館を想定したものとしてください。

・支出には、「管理業務仕様書（別紙２）」および「事業計画書（様式６）」に基づいた人件費見込額を記載してください。なお、自主事業の人件費は除いてください。同一従業員等が本業務と自主事業の両方に従事する場合などでも、明確に区別してください。。

・本業務イベント（設置目的と合致し、かつ収入を見込まないイベント）と推測されるものについて、収支予算書には支出のみご記入ください。なお、この場合は、本業務として施設を利用することになるため、支出に施設利用料は計上する必要はありません。

・自主事業は、自己の責任と費用で実施するものであるため、自主事業に係る収支を収支予算書（様式７）に記載しないでください。ただし、施設を利用して実施する

場合は、本業務の利用料金収入として計上する必要があります。（自主事業の収支としては、施設利用料を支出として計上することとなります。）

・第三者に委託する業務内容およびその理由、委託先選定方法又は委託予定先およびその理由を箇条書き又は一覧表等により記載してください。

・施設の修繕費用については、「収支予算表（様式７）」には記載しないでください。選定後、改めて金額等を協議します。